

万博「絆」Kizuna 通信

Vol. 17 2024年8月24日 発行



音羽電機工業の皆様（左から4番目が吉田修会長、一番右が吉田厚社長）と
自見はなこ国際博覧会担当大臣

※音羽電機工業は、雷に対策する「免雷」技術で世界有数の技術力を持つ企業で、
大阪・関西万博でも同社の雷の予測を行うレーダー等を活用させていただく予定です。

万博の開催がいよいよ来年となりました。私たちの周りでも万博ムードが高まってきています。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに161カ国が参加され、世界中から関西へ沢山の人が訪れます。

木造の大リングをはじめ、オリジナリティ溢れる沢山のパビリオンと世界との繋がりを共有できる場として、今からとても楽しみです。

吉田厚 音羽電機工業社長

大阪・関西万博には、161の国・地域が参加し、文化や芸術、産業等を発信します。

特に、途上国・新興国に対しては、JICAが下記のような出展支援を行っています。

全ての国・地域が分け隔てなく、それぞれの魅力を十分に発信いただけるよう、努めてまいります。

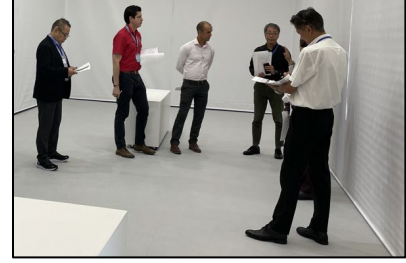
自見はなこ 国際博覧会担当大臣



万博参加国の
出展計画発表会の様子 ©JICA



展示施設の視察
©JICA



展示施設模型での意見交換
©JICA

今週の週報の内容

1. 海外パビリオンの状況

- ・ 8/8 ポーランドが起工式を開催
- ・ 8/6 ベルギーがインスタグラムに棟上げまでの建築家庭を公開

2. 先週の主な活動／今週以降の予定

- ・ 8/6 齋藤経済産業大臣が日本館の建設現場を視察
- ・ 8/7-8/8 こども霞が関デーで経産省、内閣府で万博周知
- ・ 8/12-13 徳島県の阿波踊りに万博PRブースを出展
- ・ 8/14 教育機関向けの万博説明会の資料・動画を掲載
- ・ 8/15 万博の新しいパンフレットが完成

3. 販売・募集の状況

- ・ チケット販売: 424万8034枚 (8/14 現在)

万博を機に
日本の中小企業を元気に!



今週の大阪・関西万博 **週報** (8/6~8/19)
～ 開催まであと**236**日です! ～



1. 海外パビリオンの状況

□ 8/8 (木)、ポーランドがパビリオン起工式を開催。パビリオンテーマは「未来を切り拓く遺産」。パビリオンは、持続可能性に配慮して木材を用い、日本が誇る伝統の木組み工法を採り入れつつ、編んだような螺旋壁でポーランド人の創造性と革新の精神を押し寄せる波のように表現する。



【出展】左：起工式の様子 <https://expo.gov.pl/news/inauguration-of-the-construction-of-the-poland-pavilion-for-expo-2025-osaka-kansai/?lang=en>

右：パビリオンイメージ <https://www.expo2025.or.jp/official-participant/poland/>



□ 8/6 (火)、ベルギーがインスタグラム上で棟上げまでの建築過程を公開。7月1日から建屋の建築が始まり、7月31日に躯体の骨組みが組み上がるまでの過程をタイムラプス動画として視聴可能。



【出展】 https://www.instagram.com/belexpo_belgianpavilion/



【現在の参加国等の状況】 (8月8日現在)

- ・ 161 各国・9 国際機関が参加表明済み。
うち、公式参加契約締結国数：125 各国・5 国際機関

- うち、
- ・ 各国独自パビリオン（タイプA（47 各国）、タイプX（5 各国））：52 各国
- ※ タイプA 国 47 各国のうち、
 - ・ 施工事業者が決まった国：43 各国
 - ・ 着工済みの国：39 各国

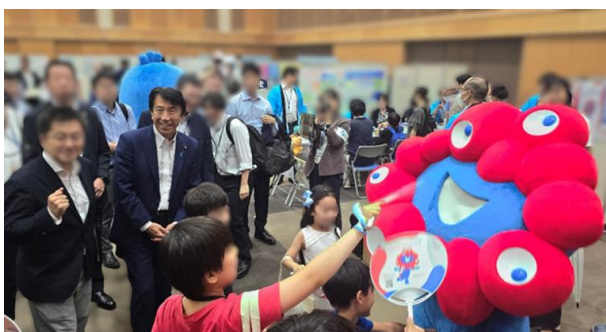
- ・ 協会用意の単独館（タイプB）：17 各国
- ・ 協会用意の共同館（タイプC）：92 各国

2. 今週・先週・先々週の主な活動

□ 8/6（火）齋藤大臣は、大阪・関西万博の会場となる大阪市此花区の夢洲を訪れ、政府が出展するパビリオン「日本館」の建設現場を視察。「日本館の躯体（くたい）が組みあがり、その姿が現れ始めていた。来年の開幕に向けた期待感・高揚感を覚えた」とコメント。



8/7（水）、8/8（木）こども霞が関見学デーにおいて、経済産業省に万博ブースを設置。ミyakumiyakuが合計 3500 人の来場者とふれあった。齋藤大臣もブースを訪れ、こどもたちに万博への来場を呼びかけた。8/8（木）には自見大臣室でこどもたちとの交流イベントが行われ、大臣を囲んでミyakumiyakuとの記念撮影が行われるなど万博についての周知を図った。



- 8/12（月）、8/13（火）徳島県で開催された日本三大盆踊りの一つである阿波踊りに経済産業省および博覧会協会が万博のPRブースを出展。ミyakumiyakuも参加し、国内外からの多くの訪問客に対してノベルティやパンフレットを配布し万博をPRした。



- 8/14(水) 教育機関向け「修学旅行等における2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の活用に関する説明会」について、説明資料およびアーカイブ動画を掲載。質問は引き続き8/23（金）17:00まで受け付け、主なものについては後日HPで回答予定。



博覧会協会 HP :

<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240814-01/>



内閣官房万博事務局 HP :

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/topics_2025_setsumeikai.html



- 8/15(木) 大阪・関西万博の新しいパンフレットが完成し、博覧会協会HPで公開された。万博の魅力や見どころを広く伝え、万博への期待感を醸成することを目的として作成されたもの。今後、外国語版パンフレット（英／中（簡体・繁体）／韓／仏／タイ語版）も順次作成し、HPで公表予定。

・【閲覧用/PDF ファイル:5MB】

https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/20240815_panf_jp_eturan.pdf



・【印刷用/PDF ファイル:5MB】

https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/20240809_panf_jp_insatu.pdf





3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 424万8,034枚 (2024年8月14日現在)

4. 報道等での主要な指摘事項と事実関係

(1) 官民による大規模サイバー演習について

指摘事項

- 大阪・関西万博の開催に向け、年明けにも内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）や重要インフラ事業者等が合同で大規模な演習を実施する方針との報道がなされているが、万博に向けたサイバー対策の取組状況如何。

【事実関係】

- 政府においてはこれまで、大阪・関西万博の開催に向け、関係府省庁、地元関係機関及び博覧会協会が連携して、サイバーセキュリティ対策について論議するサイバーセキュリティ分科会を開催するなどして必要な検討を進めており、現在、内閣サイバーセキュリティセンターが中心となって、インシデント対処の演習・訓練やリスクマネジメント等の対策を推進しているところ。
- 今回の報道にある演習は、これらの取組の一環として行われるものであり、内閣サイバーセキュリティセンターが中心となって、博覧会協会や大阪・関西万博の準備・運営に影響を与える可能性のある重要サービス事業者等とも緊密に連携を図りつつ、必要な準備を進めているものと承知。
- 実施時期、内容など詳細については、現在調整中である。

(2) IR 工事について

指摘事項

- 万博開催期間中のIR工事について、博覧会協会が中断を要請しているとの報道があるが事実関係如何。

【事実関係】

- 博覧会協会としては、大阪府・市に対し、万博の開催期間中は万博開催を最優先に考え、万博開催に対して悪影響が生じないように、工事時期の変更も含めて、IR工事について適切な対応を行うよう要請している。
- 経済産業省としては、万博もIRも重要な事業と考えているが、「万博開催期間中は万博の成功が最優先」であるとの考え方であり、この考え方については大阪府市も理解して、調整していただいていると承知している。

(3) 日本館契約変更について

指摘事項

- 大阪・関西万博の開催に向け、日本館整備工事の契約変更を実施したと報道があったが、事実関係如何。

【事実関係】

- 8/7（水）、近畿地方整備局が日本館整備工事の契約変更を実施したものと承知している。
- 内容は、コスト縮減に取り組みながら、躯体部分等に関する工事である当初契約（約 77 億円）に含まれていなかった展示内装等の工事を追加するもの（+約 67 億円）。
- 日本館関係の費用総額は、建設関係費のみならず、運営にかかる費用も含めて、最大 360 億円を予定しており、今回の契約変更もその範囲内で行ったものと認識している。

（4）大屋根リングについて

指摘事項

- 大屋根リングは前倒しで完成するのか。

【事実関係】

- 8/21（水）に3工区の大屋根リングの基本構造体（木架構）、上部の床面並びにスロープ取付も完成し、一周つながる見込み。今後、エレベーター、エスカレーター、リング上の植栽等を年内に作業を終え、最終の完成は 2025 年 2 月の予定。